## 1・2号機SGTS配管撤去(その1)の切断作業再開後の状況について

< 参 考 資 料 > 2 0 2 3 年 5 月 1 1 日 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

日付	作業状況 赤丸数字・・・切断装置関連の不具合・対策	• •
4月18日	・SGTS配管切断作業再開。  緑丸数字・・・クレーン関係の不具合・対策	<b></b>
4月19日	<ul><li>①配管サポート切断装置の部品が主排気ダクト既設構造物に干渉することを確認。</li><li>①1250tクローラークレーン主巻フックを吊り上げ下げする装置のブレーキ油圧系統電磁弁に不良を確認。</li></ul>	
4月21日	<ul><li>①'主排気ダクト既設構造物に干渉する配管サポート切断装置の部品を取り外しても 切断が可能であることを確認する。</li><li>①'1250tクローラークレーン主巻フックを吊り上げ下げする装置のブレーキ油圧系統 電磁弁を交換。</li></ul>	
4月24日	②配管サポートの切断中に吊天秤上に設置している2台ある発電機(容量200kW、3.1kW)のうち容量3.1kWの発電機に過負荷トリップ発生。	
5月1日~2日	②'2台ある発電機に接続する負荷の構成を見直し動作試験を実施。過負荷トリップが 発生しないことを確認。	
5月3日	②1250tクレーン使用前点検時に2基あるエンジンのうち1基において、エンジンが 起動しない不具合が発生。	
5月4日	③前日のエンジン不具合原因調査実施中に、クーラント(エンジンを冷却する液体) レベルに関する不具合を知らせる警報を確認。	
5月8日	②'5月3日に発生したエンジン不具合の解消のためセルモーターの交換を実施。 ③'5月4日に発生したクーラントレベルに関する不具合解消のため、クーラント液を 補充。	
5月9日	②'③'5月3日、4日に発生した不具合の再現性確認を実施。クレーンに動作異常がないことを確認。 ・ワンスルー切断試験を実施。配管サポートおよび模擬配管を切断できることを確認。	
5月10日	・ワンスルー切断試験の結果を踏まえ、改善箇所や再開時期について検討中。	1

## 過負荷トリップ発生時負荷構成 (4月24日時点) 3.1kW発電機 ・ダストモニタ:約0.4kW ·SGTS配管切断装置:約4kW ·照明等:約2.3kW (合計:約6.7kW) 接続手順設定

## 接続手順設定後

3.1kW発電機

・ダストモニタ:約0.4kW

(合計:約0.4kW)

200kW発電機

・油圧ポンプユニット等(400V):約55kW ・油圧ポンプユニット等(200V):約26kW

・旋回ファン:約6kW

(合計:約87kW)

200kW発電機

・油圧ポンプユニット等(400V):約55kW

・油圧ポンプユニット等(200V):約26kW

旋回ファン:約6kW

·SGTS配管切断装置:約4kW

· 照明等:約2kW※

(合計:約93kW)

